

平成28年度「小中高一貫教育」修了証書授与式

2月28日（火）、本校体育館において「平成28年度小中高一貫教育修了証書授与式」が行われました。スライドショー上映後、前・中・後期の修了生に修了証書の授与が行われ、続いて各期の代表が決意表明を述べました。後期代表として修了証書を授与されたのは本校3年の前田静くん、決意表明は護山恵さんが行いました。最後に修了生全員で記念写真の撮影を行いました。



修了証書授与される前田 静くん



決意表明の護山 恵さん



全員で記念写真

— 決 意 表 明 —

私たちが小学三年生の時に始まった小値賀地区小中高一貫教育も今年で九年目になりました。この九年間で、他校では滅多にない、貴重な経験をすることができました。他学年の人たちと関わることで幅広い年齢からの見方を知り、お互いの意見を共有することで自分自身の考えを深めることができました。

歓迎遠足は、毎日初めてのことばかりでドキドキワクワクしている小学一年生から、学校生活の大ベテラン高校三年生まで、小中高生全十二学年が集まる唯一の行事です。中高の生徒会が主となって進行し、生徒だけでなく先生方も楽しむことができるものとなったのではないのでしょうか。

中高合同体育祭では、高校三年生がリーダーシップを取り、本番に近づくにつれて大きくなる不安と闘いながら過ごしたのをはっきりと覚えています。今まで先輩や先生方に頼りきりだった分、まとめることや伝えることの難しさを、ひしひしと感じました。しかし、無事に終えることができ、大きな達成感を味わうことができました。

私たちは今日で小中高一貫教育の課程を終え、明日、三月一日で卒業します。十年以上共に過ごしてきた仲間と離れ、それぞれの新しい道に進んで行きます。小中高一貫教育を通して育んだ豊かな心と、私たちの学年の誇りである元気と明るさを忘れず、壁にぶつかっても乗り越えていきます。

最後になりましたが、私たちが成長することができたのは、先生方をはじめ、保護者や地域の方々の大きな支えのおかげです。感謝してもしきれません。これからも周りへの感謝を忘れず、一生懸命頑張っていきます。今まで本当にありがとうございました。

後期代表 護山 恵